

## Japanese Language Module 2-2 Interview Transcript with English Translation

インタビュアー：具体的には、いつごろからこの方向に向かったと思われませんか。

浅野：一番は、大学選択に関しては、私自身は、もともとは、映画監督になりたかったというのがありまして、映像学科に入ったんですね。映像学科の中で、映画製作をいろいろしていく中で、映像のジャンルとしてコンピューターを使うという分野があつて、また、さらに、ちょうど、私が大学に入ったころというのは、ウィンドウズ95が出たころで、インターネットが一般家庭に、日本の場合は、ちょうど、そのころ普及し始めて、本当に普通の大学生でもインターネットを自宅で使えるようになり始めた時期でしたので、コンピューターを使って何か新しいこと、面白いことができるっていうのを、すごく、毎日いろいろ新しい情報を得られるような時期だったので、すごくコンピューターっていうのに強い興味を抱きだしたのが、ちょうどほんとに、これからゼミをどうするかっていうところで、映画ドラマの方向に行くのか、コンピューターを使って製作する方向に行くのかっていうのを、すごく悩んだ上で選択したっていう感じですね。

Note that this section contains an extremely long sentence in which a few sentences are fused together. This type of narrative is quite common and comprehensible in natural conversation. Listeners seem to pay attention to only a short string at a time and move on with the speaker without worrying about the grammaticality of the entire paragraph. In the following, the paragraph is broken up into such small strings so that you can better understand the flow of thought. The translation is also provided for each chunk of idea.

インタビュアー：具体的には、いつごろからこの方向に向かったと思われませんか。

Interviewer: Specifically, when did you think you were heading in this direction?

浅野：一番は、大学選択に関しては、私自身は、もともとは、映画監督になりたかったというのがありまして、映像学科に入ったんですね。

Asano: First of all, when it came to choosing a university, I originally wanted to be a film director, so I entered the film department.

映像学科の中で、映画製作をいろいろしていく中で、映像のジャンルとしてコンピューターを使うという分野がありました。

In the film department, while making various movies, there was a field where we used computers to create visual images.

また、さらに、ちょうど、私が大学に入ったころというのは、ウィンドウズ95が出たころで、インターネットが一般家庭に、日本の場合は、ちょうど、そのころ普及し始めて、本当に普通の大学生でもインターネットを自宅で使えるようになり始めた時期でした。

Also around the time when I entered the university, Windows 95 came out, and the Internet became popular in ordinary Japanese households, and just around that time it became possible for even ordinary university students to use the Internet at home.

（そういうわけで、）コンピューターを使って何か新しいこと、面白いことができて、すごく、毎日いろいろ新しい情報を得られるような時期だったので、すごくコンピューターっていうのに強い興味を抱きだしました。

So I could do new things and interesting things and get new information every day, and I got really interested in computers.

（そういうふうに）興味を抱きだしたのが、ちょうどほんとに、これからゼミをどうするかっていうところでした。

Getting interested in computers coincided with the time when I had to decide what to do with the seminar selection.

それで、映画ドラマの方向に行くのか、コンピューターを使って制作する方向に行くのかっていうのを、すごく悩んだ上で選択したっていう感じですね。

So after being split between movie dramas and production using a computer, I finally made the decision.